

教育目標 人間尊重の精神を基調とし、豊かな知性と感性をもち、心身ともに健全な生徒の育成を目指して「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」を育てる

**<学校経営の基本的理念>**

- ①教育活動や校務遂行の全ては、生徒のために通じるものであり、教育目標の達成を学校組織として図る。
- ②コンプライアンスに基づいて学校教育を行う。(教育公務員としての服務規律の徹底・信用失墜行為厳禁)
- ③生徒の安全・安心を第一に考えるとともに危機管理の徹底を図る。(報告・連絡・相談・記録の徹底)
- ④教職員の共通理解の基、「共生」「共有」「協働」を基本に組織的に教育活動をする。
- ⑤PTA、地域、健全育機関・関係諸機関との連携を密にして、生徒の健全育成や問題解決を図る。

【学校経営の基本方針】 一人一人の生徒をしっかり受けとめ、伸ばし育てる学校づくりをする

【目指す生徒像】 多様で変化に富んだ時代に夢や目標をもって主体的・意欲的に生き、将来を創造することができる生徒

【目指す学校像】 『生徒が喜んで登校し、活力と魅力にあふれ、保護者・地域から信頼される学校』

(安心安全・楽しい) (充実した教育活動) (地域の子・我が子を通わせたい学校)

全国に誇れる御成門中学校を創る ―世界に発信する―

**【豊かな心の育成】** (生命尊重、人権尊重、思いやりの心、社会性の育成)

- ①人権教育、道徳教育、特別の教科「道」、道徳授業地区公開講座の充実 (人権週間での学習、生徒主体の学習設定、ゲストティーチャー招聘等)
- ②生徒主体の学校行事、生徒会活動等 (充実感・達成感「ダーシップ」と「メンバーシップ」)
- ③特別活動、体験活動、奉仕活動の充実 (挨拶運動、落ち葉清掃、古着回収)

**【安全・安心で、主体的で望ましい人間関係づくり】の充実**

- ①コロナに対応した「新しい学校生活」での豊かな体験活動・交流の充実 (クラスの活動、各学年の活動、専門委員会の活動の充実)
- ②生徒主体の学校行事 (体育的行事・文化的行事・学習発表会・作品展)
- ③各学年の段階的で、生徒主体で企画する校外学習の実施。

**【オリンピック・パラリンピック教育】 (国際理解・日本の伝統文化学習)**

- ①オリンピック・パラリンピック講演会やスポーツ教室の実施
- ②スウェーデン大使館、諸外国との交流学習
- ③日本の伝統文化・伝統芸能における体験的学習 (文化芸術教室、雅楽)

**【小中一貫教育「御成門小・中のアカデミー」】の充実**

- 御成門中見学会 (御成門小学生の中学校授業体験・部活体験)
- 小中合同の避難訓練、挨拶運動、出前落ち葉清掃)

**【保護者・地域に期待・信頼される学校づくり】**

- ①生徒・保護者・地域の願いに応える実践。(安全、学力、健全育成、行事、部活動の充実)
- ②教育活動の成果・効果について学校評価を行い、改善を図る。
- ③学校ホームページによる教育活動の積極的な発信 (学校ブログの日々更新)
- ④丁寧な対応、保護者・地域との積極的な関わりを行う。

地域の御成門中学校への支援者・地域の教育人材・教育資源等を組織的に運営

**【確かな学力】 (授業力向上・授業改善)**

- 主体的・対話的で深い「学びの充実」による思考力・判断力・表現力を育成
  - ・新学習指導要領に対応した学習評価3観点への準備・対応
- 生徒一人一台タブレット活用した個別・最適化を高める授業
  - ・「問題解決能力」「言語活用能力」・「情報活用能力」・「情報モラル」
  - ・学生ボランティアとタブレット活用を活用した「放課後補充学習」の充実

- ①集中した朝読書から学習スタート (読解力・理解力・想像力・感性・語彙力向上)
- ②基礎学力の定着 (繰り返し学習の徹底、小テスト・個(一人一人)への指導の充実)
- ③主体的・対話的で深い「学びの充実」による思考力・判断力・表現力を育成 (タブレット・ICT機器を活用した授業学習意欲を高める授業、問題解決的学習、プレゼンテーション・ディスカッション・表現活動の工夫)
- ④学習の基盤となる「言語活用能力」・「情報活用能力」向上の活動推進
- ⑤実社会・実生活につながる学習、ゲストティーチャーやプロから「本物から学ぶ」学習
- ⑥各種の検定 (英検・漢検・数検) やコンクール (感想文・作文・ポスター) 実施
- ⑦学生ボランティアを活用した「放課後チューター」(タブレット活用) の充

**【ICT・タブレットを活用した学習・活動の推進】 (一人一台のタブレット)**

- ①ICT機器・デジタル教科書を通じた効果的な学習の工夫・改善
- ②生徒のタブレットを活用した主体的・対話的で深い学習の実践
- ③生徒の情報活用能力、情報モラルの育成

**【キャリア教育・進路指導】の強化 (地域支援本部を活用した取組推進)**

- ①学ぶこと、働くことの意味を学ぶ (職場体験や地域・企業の「生き方指導」「接遇指導」)
- ②1年→2年→3年を通した進路指導・キャリア教育 (高校教員による出前授業)
- ③1年生から進路説明会・進路学習会を実施する。

※ 大学入試改革や高等学校選抜制度の変更など、進路を取り巻く変化に対応した適切な進路指導・進路情報を1年次から生徒・保護者に行う。

**【健やかな体と心】を自ら鍛える生徒の育成**

- ①基本的生活習慣、安全な行動や規律ある集団生活を行う態度を育てる。(セーフティ教室、薬物乱用防止教室)
- ②心と体の健康教育や食育を通して、健康と安全への理解と行動力を高める。(慈恵医大病院との連携を通した「AED救命救急講習」 「がん教育・放射線学習・先端医療理解学習」)
- ③秋季予定の体育的行事やダンス学習、
- ④部活動ガイドラインを基に部活動を通して、逞しい体と豊かな心を育む

**【教育相談・特別支援教育 (Step Up Room・あおいの推進)】**

- 難聴学級「あおい学級」の開級と円滑な運営
- 生徒の学習生活ニーズを把握した特別支援教室の充実

- ①教育相談の充実(毎週定例校内委員会、ハイパーQUの実施、全教職員によるふれあい面談の実施)
- ②スクールカウンセラー、保健室を活用した心の相談の充実を図る。
- ③生活アンケートの実施 (6月・9月・1月) (いじめの早期発見・未然防止「暴力行為・ゼロ、器物破損根絶」)
- ④「御成門中学校いじめ防止基本計画」の活用
- ⑤教師との信頼関係基盤にした生徒理解に努める。
- ⑥生徒の学習・生活に関するニーズを把握し、支援体制の充実を図る。
- ⑦Step Up Room・あおいを活用する保護者との連携協力体制を構築する。

**【港区立みなと科学館を活用した教育活動の充実】**

- 実感・体験のある理科教育の充実、(気象庁・防災・SDGs 13「気候変動に具体的な対策を」)
- 科学的な興味・関心を追求できる生徒主体のパソコンが学部の新設